

令和5年度 青森県立八戸西高等学校 スポーツ科学科第2学年  
特別授業「修学旅行(スポーツVスキューバダイビング含む)」

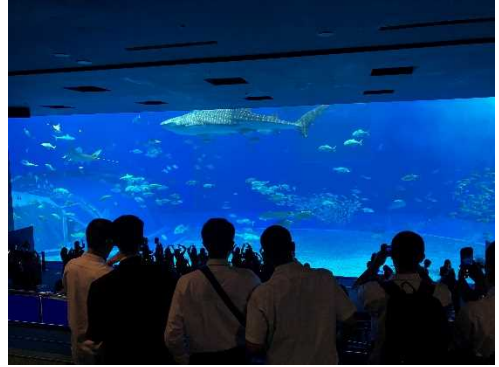
実施年月日: 令和5年12月5日(火)～9日(土)

実施場所: 沖縄県

概要: 修学旅行にてスキューバダイビングCカード資格取得及び沖縄観光・平和教育

対象: スポーツ科学科第2学年





## スポーツ科学科生徒の感想

### ●スキューバダイビング

田中 我空(白山台中学校出身・硬式野球部)

私は泳ぐことが苦手で、ダイビングをすることに不安がありました。しかし、実際に泳いでみると、最初は苦戦したものの、慣れてくると不安に思っていたダイビングが楽しくなっていました。私はインストラクターの方とペアになり、泳ぐのが苦手な私に対してとても優しく接して下さり、泳ぎ方やさまざまなダイビングの基本技術を丁寧に教えて下さりました。そのおかげで2日目には比較的スムーズにダイビングの基本技術をこなすことができました。今回ダイビングをするのが初めてでしたが、いつかまたダイビングをしたいと思うことができました。このような経験から、意思疎通の難しさや、スキューバダイビングの楽しさを知ることができたので今後の生活にも生かしていきたいと思いました。

駒澤 綸輝(三沢第一中学校出身・硬式野球部)

今回のスキューバダイビング講習を受けて、青森では体験できない事を体験することができてとてもいい経験になった。また海の中での実技を取得することができた。酸素ボンベからつながっているレギュレーターの使用方や耳抜きの方法やタイミング、パディシステムの対応やハンドシグナルを学ぶことができた。筆記試験でも講習で習ったことを思い出しながら解くことができた。自分を含めクラス全員がライセンスを取得することができた。今回の取得したライセンスを活かした職業などを調べ、今後の進路選択に活かしていきたいと考えている。

新山 一輝(是川中学校出身・バスケットボール部)

最初は水の中で呼吸をするということが初めてだったので、呼吸が難しかったです。しかし、インストラクターの話をしっかり聞いて、落ち着いて教わったことをやると、だんだん慣れが生まれて泳ぐことが出来ました。スキルテストやスキューバダイビングの知識テストも冷静にこなすことができてホッとしました。沖縄の海や珊瑚礁、魚など綺麗で泳ぎながら癒されました。またこのような機会があるかわかりませんが、またスキューバダイビングをするときには、今回学んだことをしっかり生かして楽しみたいですね。

瀧口 健士朗(根城中学校出身・柔道部)

初めて機材を背負って海に潜って、何もないと泳げるけど機材をつけて潜るとなると少し怖かったです。でも、いざ潜ってみると水中の方が楽に呼吸できて恐怖は無くなりました。そのおかげで、呼吸を気にせず海の中の景色を楽しむことができました。マスククリアやレギュレータークリアは、インストラクターの指示を守ってやると焦らず安全にすることができました。最後は海の中を観光する楽しいダイビングをできました。

### ●美ら海水族館

工藤 柊也(白山台中学校出身・硬式野球部)

美ら海水族館へ行って感じたことは、水槽だったり、水槽の中にある魚だったり、エビとか色々な種類の魚がいて、見ていてとても楽しかったことです。中にはとても大きい水槽があって、マンタやジンベイザメがおり、サメや小魚など大きい水槽の中にいろいろいて、とても見えて面白かったです。また、お土産コーナーなども種類がたくさんあって、選ぶのに時間がかかったりしましたが、滅多に見られないものがたくさんあって心が躍る時間になりました。美ら海水族館にまた行ってみたいと思える時間になりました。

山田 琉生(福地中学校出身・硬式野球部)

美ら海水族館では世界最大の生き物であるジンベイザメを間近で見ることができました。他の魚とは何倍も違う大きさでとても圧倒されました。東北の水族館とは飼育されている種類が異なり、普段の水族館とは全く違う魚が多く感動しました。ジンベイザメの腹部に隠れているのかは分かりませんが一緒になって行動している魚の群れが可愛かったです。

甲地 功德(東北中学校出身・硬式野球部)

美ら海水族館は、本当に素晴らしい施設でした。館内はとても広く、展示の数も多く、見どころが満載でした。特に、ジンベイザメやマンタなどの大型魚の姿には圧倒されました。水槽の透明度も高く、魚たちの美しい姿を間近で観察することができました。また、ショーやイベントも豊富で、魚たちのパフォーマンスには感動しました。館内は清潔で軽備されており、スタッフの方々も親切で丁寧な対応をしてくれました。また、子供向けのエリアやアクティビティも充実していたので、家族連れにもおす

すめです。美ら海水族館での時間は本当に楽しかったですし、自然界の美しさや生命の神秘を感じることができました。これまでの水族館とは一味違う体験ができたので、ぜひまた訪れたいと思います。皆さんにもぜひ一度、美ら海水族館の魅力を味わっていただきたいです。

山田 晃大(三沢第二中学校出身・硬式野球部)

美ら海水族館は、沖縄県にある素晴らしい水族館です。訪れた感動は言葉にできません。まず、バリエーション豊かな展示が魅力的でした。巨大な水槽には多種多様な海洋生物が泳ぎ、その美しさに心が奪われました。特に、マンタやジンベイザメの迫力あるショーは圧巻でした。また、展示物が見やすく、見逃しやすい場所にもわかりやすい案内があり、楽しい散策ができました。スタッフの方々も親切で、質問にも丁寧に答えてくれました。その他にも、イルカやアシカのショー、触れ合いコーナーなど、充実したプログラムがありました。美ら海水族館は、海の生物たちを身近に感じることができ、自然とのつながりを感じることができる場所です。是非、また訪れたいです。

鳥谷部 凌輔(天間林中学校出身・硬式野球部)

修学旅行で美ら海水族館を訪れました。水槽の世界に圧倒されるほど美しい生物たちがたくさん展示されていました。特に、ジンベエザメの迫力には感動しました。巨大な体で優雅に泳ぐ姿はまさに壮観で、その存在感に心が震えました。また、様々な種類のサンゴや熱帯魚も見ることができ、色とりどりの世界に心躍らされました。魚たちのかわいらしさや驚くべき特徴にも驚きました。水族館内は清潔で整備されていて、見学者の満足度も高まりました。楽しみながら知識を深めることができました。美ら海水族館は自然の神秘と、海の生命の尊さを感じさせてくれる素晴らしい場所でした。修学旅行の思い出に残る一日となりました。

## ●おきなわワールド

近藤 徠音(白銀中学校出身・バスケットボール部)

エイサーショーを見ました。宮くん和瑛太郎くんが出る予定だったのに何も出番がありませんでした。エイサーショーはとても沖縄って感じのダンスですごかったです。他にもバイキングなどは東北とかのご飯と違って沖縄って感じだなと思いました。ハブ館では、色々な種類のハブがおり可愛い感じのやつなど、いろいろなのがいました。鍾乳洞はすごく長かったです。中はとても空気が薄いと思いました。洞窟の中はとても綺麗でとても楽しめました。

久保 梨平(五戸中学校出身・サッカー部)

私は、修学旅行で沖縄ワールドに行きました。沖縄ワールドではエイサーショーを見たり鍾乳洞の中に入り、神秘的な普段見ないような世界を見たりとたくさんの沖縄を感じることができました。特に心に残ったエイサーショーは沖縄の伝統的な踊りで見たことも聞いたこともなかったのですが、いざ見てみると沖縄独特のリズムでとても心惹かれるショーでした。ほかにも大きな白ヘビを肩にかけて写真を撮る体験もできてとても面白かったです。普段経験できないような体験ができたのでとても良い思い出になりました。

畠山 臥竜(木ノ下中学校出身・バスケットボール部)

沖縄ワールドではまずエイサーショウを見ました。修学旅行前に沖縄について色々調べていたことがあったので、エイサーショウも見ることができて良かったと思いました。玉泉洞という鍾乳洞もあって中に入って見に行ったりもしました。中はピンク色にライトアップされているところや自分たちが歩く場所にも鍾乳洞があってすごく身近に感じることができる時間でした他にはお土産を選んで買ったりしました。自分は撮ってはいないけど白ヘビと写真を撮ったりしている人もいて色々な体験ができる場所だったと思いました。すごい沖縄を満喫することができる時間だったと思いました。

## ●糸数壕

小笠原 百花(下長中学校出身・バスケットボール部)

最初は楽しみにしていたけど、アブチラガマを見学して、楽しさは消え、戦争への怒り、戦争の被害者の悲惨さを感じました。今は本当に平和でいいことだと思いました。このフィールドワークに行っても勉強になりました。だから、私たちが、あの恐ろしい戦争を二度と起こさせないようにしないとけないと思いました。アブチラガマは、本当に暗くて、足場も悪くて、上から水もいっぱい垂れてきて、そんなところに戦争中いたなんて絶対考えきれませんでした。戦争って本当に恐ろしいものだと思うので、今の私たちが一人一人「絶対戦争を起こさない」という気持ちを持つ事が大切だと思います。

関橋 美咲(八戸第一中学校出身・バスケットボール部)

初めて糸数豪に入ってみて多くの経験や初めて得られる感情が沢山ありました。まず糸数豪に足を踏み入れた時外との空気が一瞬で変わったことが衝撃的でした。外は暑いのに糸数豪の中はとても肌寒かったです。また、糸数豪の中はとても広く暗く途中でリタイヤしたくなるほどお世辞でも心地よい場所ではありませんでした。そんな中糸数豪に何日間もいた昔の人はすごいと思います。糸数豪には昔の戦争の爪痕がいくつか残っていて戦争の恐ろしさや今の平和があることへの感謝など色々な感情が込み上げてきました。糸数豪で学んだことや感情を心に留め生きていこうと思います。二度と戦争のない平和な世界になることを祈るばかりです。

## ●国際通

松野 爽椰(小中野中学校出身・バレーボール部)

沖縄の国際通りでは各班で自由行動だった。それぞれ行きたい所に行った。私たちは主に古着屋さんを巡った。店員さんがどの店でもフレンドリーで購買意欲を上げてくる話し方だった。それにしっかり引っかかってしまった。ジェラートを食べにフォントナジェラートに行った。いろんな味のジェラートがあって悩んだ。八戸にもジェラート屋さんができて欲しいと思った。国際通りは賑やかでお店の看板も大きく派手なので歩いているだけで楽しかった。つい時間を見るのを忘れてホテルまでダッシュしたのもいい思い出だった。

池田 芽生(福地中学校出身・バスケットボール部)

私たちは、一番最初に「stussy」に行きました。見た感じ、入りづらい雰囲気があったけど、入ったら店員さんが話しかけてくれて服を買いました。迷ったけどジップパーカーを買いました。他の2人も買いました。次にフォントナジェラートでジェラートを食べました。色々な味があったけど、私と海夕愛さんは偶然にも2味とも全く同じチョイスをしてびっくりしました。次に色々な古着屋を巡りました。八戸には古着屋が少ないのでたくさん服を見て嬉しかったです。さやさんとホテルまでダッシュして道に迷ったけど、なんとか集合時間2分前にホテルに到着できたのが思い出です。

長谷川 陽菜(下長中学校出身・陸上競技部)

私たちは、国際通りに行く前にみんなである程度の行きたいところを探しておきました。国際通りに行ったら思った以上にいろんな店があり、時間が過ぎていくのが早かったです。沢山の可愛いお店に目が惹かれつついつい寄ってしまいました。思い出に残るお店はジェラート屋です。私は沖縄マンゴーにしました。果肉が入っていてとても美味しかったです。お店に寄りすぎて沖縄名物を食べられなかったのも、集合時間の2分前に着いたのも全部いい思い出になりました。

夏坂海夕愛(八戸第一中学校出身・テニス部)

国際通りではスツーシーの店や古着屋などの沢山の店舗に行きました。八戸とは違い360度どこを見渡しても都会っていう感じでとても感動しました。ジェラートの店に行き、みんなと一緒に食べました。話し合いをしていないのに池田芽生さんとジェラートの味の種類が全く同じでびっくりしました。そのほかにも同じ種類のを頼んでいてびっくりするほど息ぴったりで少しキモいと思いました。9時までにホテルに戻らないといけなくてぎりぎりに国際通りを出て走ってホテルに戻りました。とても疲れたけどいい思い出になりました。

## ●首里城

大沢 瑛太郎(倉石中学校出身・硬式野球部)

最終日に首里城に行きました。自分はどれくらい首里城が残っているのか気になっていました。行ってみると思った以上に残っておらず大変な火災だったんだなと感じました。門番が最初に見せてくれたものが迫力があって感動しました。一番高いところに行くとも景色が綺麗で感動しました。門を潜る時に門を踏むと将来結婚できないと言われていました。貴重な体験ができて良かったです。

木村 雄太郎(湊中学校出身・サッカー部)

首里城は、琉球王国の歴史と文化を象徴する素晴らしい建物でした。まず、その壮大な姿に圧倒されました。赤い屋根と白い壁が美しく組み合わさり、壁の彫刻や細かな装飾品も見事でした。内部に入ると、広い中庭や立派な建物があり、その豪華さが伝わりました。特に、王座の間や王宮の中の宝物展示室は、贅沢な装飾品や美しい工芸品で一杯で、琉球王国の栄

華を感じることができました。歴史好きな私にとっては、建物に関する情報や展示物の説明も非常に興味深いものでした。また、あちこちに点在する展示ゾーンでは、琉球文化や伝統的な衣装の展示も行われており、琉球文化の魅力を存分に楽しむことができました。ただ、一部の建物が火災で焼失していることに少し悲しみを感しましたが、その復元の努力も感じることができました。首里城は、琉球の歴史や文化を学ぶだけでなく、美しさにも魅了される場所であり、訪れる価値があると感じました。

松尾 侑音(市川中学校出身・サッカー部)

僕たちは修学旅行の最終日に首里城に行きました。首里城は燃えて無くなってしまったけど1番高いところから見た景色はとても綺麗で忘れられません。首里城は沖縄の大切な世界遺産のひとつなので少しでも早く復興して観に行きたいです。僕は今回の修学旅行で時間を守って行動することがとても大切だと感じました。この修学旅行で学んだことをこれからの生活に活かしていけるようにしたいです。

小田 尊琉(八戸第二中学校出身・バスケットボール部)

僕たちは修学旅行最終日に首里城へ行きました。首里城に着くと僕たちが一番乗りでした。朝方の首里城の景色はとても綺麗でした。そして、首里城には朝の8時にしか見れない開門のような儀式を見ることができました。その儀式では門番の方が大きな声で開門していたのがとても印象深く残っています。そして門が開くと、まだ修理中の首里城が見えました。欲を言えば完成した首里城が見たかったけど、まだ修理してある光景を見て今しか見れないものだと思います。首里城完成にはあともうちょいかかると聞いたので次は完成した首里城を見てみたいです。